

茨城県衛生研究所における病原体検出情報

— 2013年 6月号 —

1. 検出状況(6月1日～6月30日)

〈茨城県感染症発生動向調査事業に基づく試験検査〉

1) 散発事例

(件数:人)

	疾患名	検出ウイルス	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	合計
ウイルス	インフルエンザ	インフルエンザAH3								3					3
	麻疹疑い	風疹ウイルス	1						1						2
	風疹	風疹ウイルス						1							1
	手足口病	エンテロウイルス属	1												1

インフルエンザ インフルエンザAH3: 土浦 10日以内に台湾に渡航歴あり
 麻疹疑い 風疹ウイルス: 麻疹が疑われた30代男性の血液および咽頭ぬぐい液から検出
 および50代女性の咽頭ぬぐい液から検出
 風疹 風疹ウイルス: 10代女性の血液および咽頭ぬぐい液から検出
 手足口病 エンテロウイルス属: 20代男性の咽頭ぬぐい液から検出

2) 集団(施設や学校等)事例

(件数:人)

	疾患名	検出ウイルス	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	合計
ウイルス	感染性胃腸炎	ノロウイルス GI*	4												4
		ノロウイルス GII*	1	8		4									13
		サポウイルス							3						

* 竜ヶ崎, 土浦, つくば, 筑西, 常総, 古河保健所のノロウイルス検査は土浦保健所が実施

感染性胃腸炎 ノロウイルス GI: 水戸(小学校 ※同施設からノロウイルスGIIも1件検出された)
 ノロウイルス GII: 水戸(小学校)、ひたちなか(保育園)、日立(幼稚園)
 サポウイルス: 竜ヶ崎(幼稚園)

3) 病原体定点依頼検査(小:小児科定点、イ:インフルエンザ定点、眼:眼科定点、基:基幹定点)

(件数:人)

	疾患名	検出ウイルス	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	合計
ウイルス	イ インフルエンザ	インフルエンザAH3											1		1
		インフルエンザB	1												1
	小 手足口病	エンテロウイルス属	1						3		1				5

インフルエンザ インフルエンザAH3: 70代男性(海外渡航歴無し)
 : 10代男性(学校で集団発生あり)
 手足口病 エンテロウイルス属: 水戸、竜ヶ崎、つくば保健所管内の0歳から2歳の男児および女児の
 咽頭ぬぐい液から検出

〈食中毒検査〉

1) 食中毒(疑いを含む)

(件数:人)

	疾患名	検出ウイルス	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	合計
ウイルス	感染性胃腸炎	ノロウイルス GII*			2	1					2				5

* 竜ヶ崎, 土浦, つくば, 筑西, 常総, 古河保健所のノロウイルス検査は土浦保健所が実施

2. 月別検出件数

(件数:人)

疾患名	検出ウイルス	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
急性脳炎・脳症	A群ロタウイルス	1	1		1									3
	エンテロウイルス属	1												1
	ヒトヘルペスウイルス 6型			1	1									2
	アデノウイルス					1								1
麻疹	麻疹ウイルス													0
	ヒトヘルペスウイルス 6型		1	1	1									3
	ヒトヘルペスウイルス 7型			1		1								2
	風疹ウイルス		2	1		1	2							6
	パルボウイルスB19													0
風疹	風疹ウイルス		3	3		1	1							8
	EBウイルス			1										1
感染性胃腸炎	ノロウイルス G I		3	6	9	5	4							27
	ノロウイルス G II	7	9	19	8	8	18							69
	サポウイルス		3		10	3	3							19
	A群ロタウイルス		5	10	8	5								28
手足口病	エンテロウイルス属						6							6
インフルエンザ	インフルエンザAH1													0
	インフルエンザAH1pdm09	1	1		2	2								6
	インフルエンザAH3	81	34	9		1	4							129
	インフルエンザB	1	2	6			1							10
流行性角結膜炎	アデノウイルス 53型		1											1
	アデノウイルス 4型				1									1
急性呼吸器感染症	RSウイルス A型	1												1
細菌	レジオネラ症 Legionella pneumophila	1	2											3

【補足情報(ウイルス)】

6月に検出されたインフルエンザAH3は共に海外渡航歴あり(台湾3件)

鳥インフルエンザ A (H7N9) ウイルスについて

発生と経過

2013年3月に中国で発生した鳥インフルエンザA(H7N9)（以下、「H7N9」という。）について、これまでに感染したと確定された患者は133人（中国132人、台湾1人）で、このうち43人が死亡したと報告されています（7月5日現在）。

厚生労働省は平成25年4月、H7N9を政令により指定感染症に規定し、感染症法上の二類感染症に準じた取扱いができることとなりました。

検査について

H7N9の発生を受け、ウイルス部ではこれに対応するため遺伝子検査体制を整備しました。通常の迅速診断キットではインフルエンザウイルス感染の有無を判定することができますが、遺伝子検査ではさらに詳細な遺伝子型について調べることができます。これまでに海外渡航歴や症状などからH7N9の感染の可能性が疑われ、ウイルス部で検査をした結果は以下のとおりです。

検体 No.	検査依頼日	検査結果	年齢	性別	海外渡航歴等	鳥との接触
1	4月9日	不検出	59	男	中国(上海)	不明
2	4月12日	AH1pdm	35	男	韓国	不明
3	4月16日	不検出	41	男	中国(上海)	なし
4	4月30日	AH1pdm	51	男	香港、中国(大連)	なし
5	5月9日	不検出	30	女	中国	なし
6	5月10日	不検出	37	男	中国(上海)	あり
7	5月12日	AH3	19	男	海外渡航者と接触	不明
8	5月20日	AH1pdm	51	男	台湾	不明
9	5月27日	AH1pdm	42	男	台湾	なし
10	6月1日	AH3	76	男	台湾	なし
11	6月1日	AH3	63	女	台湾	なし
12	6月13日	AH3	26	女	台湾	不明
13	6月14日	AH3	79	男	中国への渡航者と接触	不明

※AH1pdmは2009年の新型インフルエンザ、AH3は香港型でどちらも季節性のインフルエンザに分類される。

現時点ではH7N9の人から人への感染は確認されていません。

しかし、検査結果からこの時期に季節性のインフルエンザに感染する可能性があることも考えられますので、海外に渡航する方は今後の情報に注意していただくとともに、手洗いや咳エチケットをこころがけましょう。また、鳥に直接接触ったり病気の鳥や死んだ鳥に近寄ったりしないようにしましょう。

